

(全国古民家協会広島第一支部) 議事録

記録日：2022年10月7日

記録者：貴船明子

団体名	一般社団法人全国古民家再生協会広島第一支部
開催日	2022年10月7日(金) 17:30~19:30
開催場所	広島市三篠公民館
出席者(敬称略)	貴船、油田、柿田、櫻井、向田、山本、貴船
議事	<ol style="list-style-type: none">1. 開会宣言2. 宣言文唱和3. 出席者確認4. 支部部長挨拶5. 前回議事録の確認6. 議題並びに資料の確認7. 全国報告事項 全報7-1 住教育イベントの開催について 全報7-2 地区会員大会の開催に関して 全報7-3 新規支部設立について 全報7-4 例会議事録の提出徹底について 全報7-5 各種スケジュールに関して 全報7-6 メルマガサービスに関して 全報7-7 その他8. 支部報告事項 支部8-1 8月度事業者会員リフォーム業務報告 支部8-2 その他 <p>【今後の支部運営についての協議】</p> <p>(貴船) 以下の2点について協議したい。</p> <p>課題① 例会への参加者が少ない。</p> <p>課題② コロナウイルス流行を起因として、活動がしっかりとできていない現状を打破したい。</p> <p>(油田)</p> <ul style="list-style-type: none">・古民家鑑定士の会なので、鑑定をもっとしていくべきだ。 → (決定) 実技講習実施可能な案件あり。12月2日に実施することとする。・広島支部独自のイベントを年に2回くらい考えてみてはどうか。 <p>(向田)</p> <ul style="list-style-type: none">・入会した時にはすでにコロナが流行していたので、例会で活発な意見交換が行われ、イベントを実施していた時期を知らない。・まずは鑑定をしたい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ざっくばらんにお酒を飲みながら話をする場を設けてほしい。 → <u>(決定) 12月2日の定例会後に懇親会を実施することとする。</u> ・全国対大会に参加し、事例については勉強になったが、その他についてはよく分からなかった。 (柿田) ・全国大会では出席したい勉強会が満員となっており参加できず残念だった。もう少しゆとりのある会場にしていきたい。 ・広島支部の会員は四方八方から来ており、遠方の人が多い。対面での会議は数か月に一度に留め、基本的にはWEBでの定例会を実施してはどうか。 → <u>(検討) 対面での面談しか出席できない会員もいる為、対面の面談時にWEBもつないで、どちらからでも参加できる方法を模索する。</u> ・古民家鑑定が可能な物件がある。 → <u>(決定) 来年の3月までに実技講習を実施することとする。</u> (櫻井) ・時間の都合で参加が難しい状況が続いている。 ・自身はこの会に入っていることで古民家の専門家として誇りをもって仕事に取り組んでいる。 ・早急というのは難しいが、自社案件にて見学会を開催することができる。 → <u>(検討) 櫻井氏及び施主間で調整可能であれば、現場見学会を実施する。</u> (山本) ・全国大会では普段できない体験ができて満足をしている。 ・夜の例会参加が難しいのであれば、ランチミーティングを検討しても良いのではないかな。 ・開催時間が17時半～では遅いと思う。遠方の参加者もいるので、もう少し早い時間の方が良いのではないかな。 → <u>(決定) 12月度から例会開催時間を17時～に変更することとする。</u> (貴船) ・実行委員会を本格始動させ、各自が主体的に動かしていくのが良いと思う。 ・同業他社で近況方向をする場は極めて重要。勉強になっていると感じている。 ・残り5か月、良い会を運営するために広島支部を盛り上げていきたい。
<p>決定・検討事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・決定事項 ① 12月2日(金)に古民家鑑定実技講習(油田氏案件)を実施する。 ② 12月2日(金)に懇親会を実施する。 ③ 12月度より例会開催時間は17時とする。 ④ 3月末日までに古民家鑑定実技講習(柿田氏案件)を実施する。 ・検討事項 ① 対面とWEBのどちらからでも参加可能な例会基盤をつくる。 ② 3月末日までに現場見学会(櫻井氏案件)が可能であれば実施することとする。
<p>次月開催日時</p>	<p>2022年11月11日(金) 17:30~19:30</p>
<p>次月開催場所</p>	<p>広島JMSアステールプラザ(中区民文化センター) 工作実習室</p>